IEEE802.3at Draft3.0規格準拠
ハイパワーPOEインジェクター
BIJ-POE-4P/HG

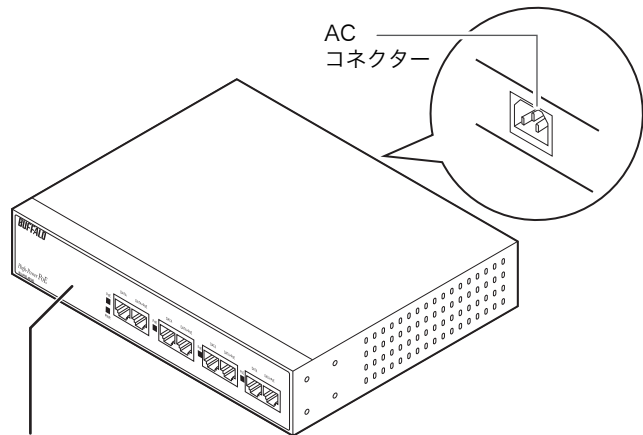
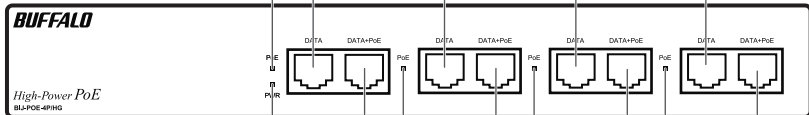
ユーザーズマニュアル

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品は、IEEE802.3at Draft3.0/IEEE802.3af規格に準じた給電アダプターです。AC電源から電源を供給してEthernetケーブルに給電できます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

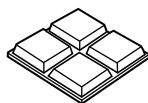
セットアップ

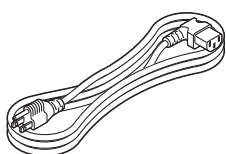
1 製品構成の確認

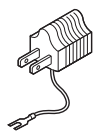
万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

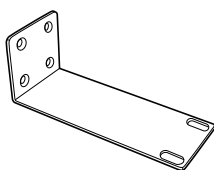
□本体 1台

□ユーザーズマニュアル(本紙)..............1枚

□安全にお使いいただくために
必ずお読みください(保証書つき).........1枚

□ゴム足 4個

□AC ケーブル 1本

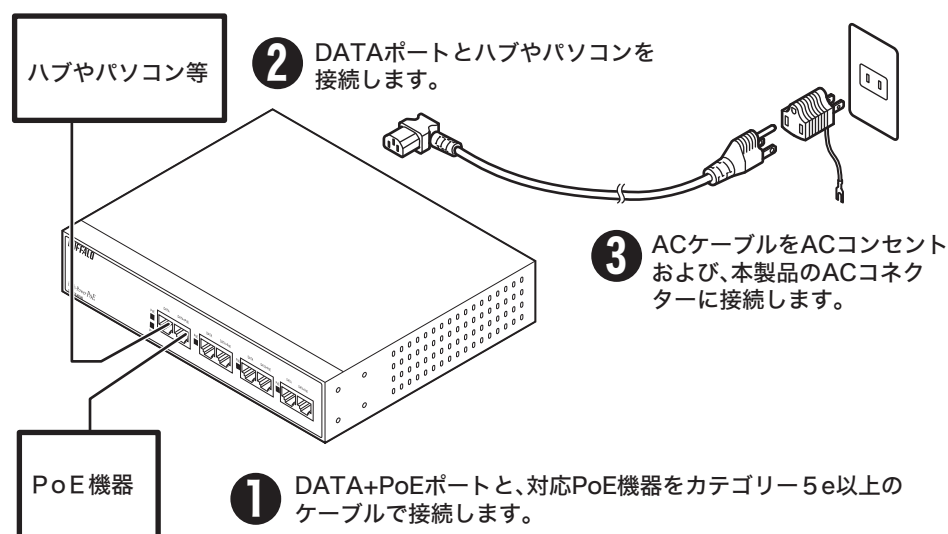
□19インチラック取り付けネジ 4本

□3ピン-2ピン変換アダプター 1個

□皿ネジ 8本

□ブラケット 2個

□シリアルNo.シール 2枚

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

2 接続

重要

- ACケーブルは最後に接続してください。
- ハブやパソコンをDATA+PoEポートに接続しないでください。本製品の対応機器のみを接続してください。
- 適切でないEthernetケーブルの使用は、トラブルの原因となります。必ず以下の仕様のものをお使いください。
  - ・市販のカテゴリー5e以上の4対UTP/STPケーブル。自作ケーブルはご使用にならないでください。
  - ・PoE(Power over Ethernet)とは、Ethernetケーブルの未使用線または信号線を利用して、Ethernet端末機器に電源を供給します。従って2対UTP/STPケーブルは使用できません。
- 本製品にリピーター機能はありません。本製品のDATAポートに接続する機器(ハブなど)からIEEE802.3at Draft3.0/IEEE802.3af準拠のPD装置までの合計のケーブル長は100mを超えないようにしてください。

3 設置

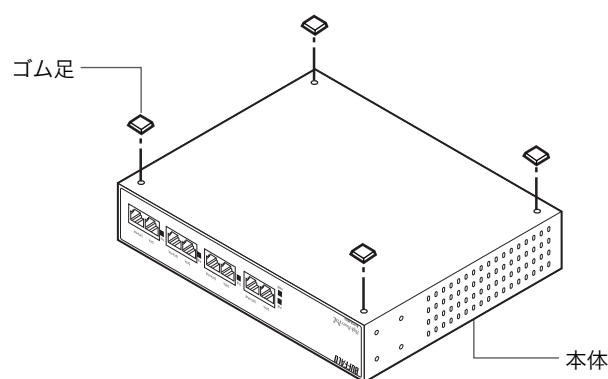
接続が終わったら本製品の設置をおこないます。設置方法には以下の3通りがありますので、お使いになる環境に合わせて設置してください。

・水平に置く場合
下記を参照して設置してください。

・壁にネジで固定する場合
本紙裏面の「壁にネジで固定する場合」を参照して設置してください。

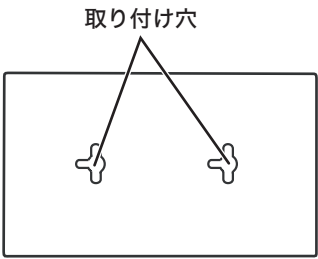
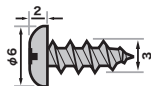
・19インチラックに固定する場合
本紙裏面の「19インチラックに固定する場合」を参照して設置してください。

水平に置く場合

底面に、付属のゴム足を貼り付けて使用してください。

壁にネジで固定する場合

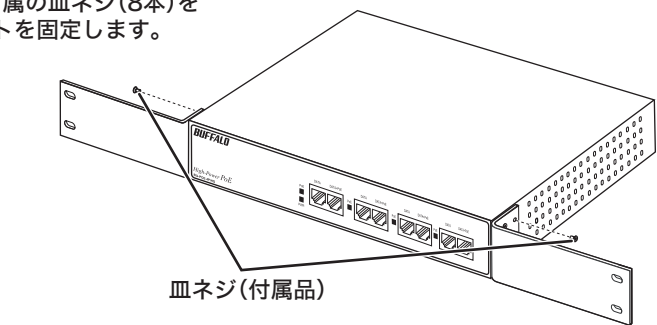
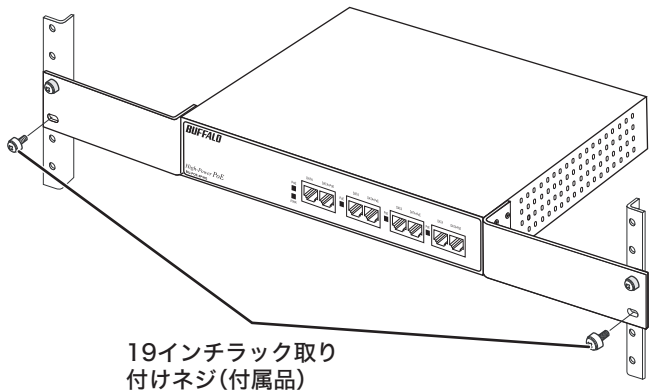
壁にネジを固定し、本製品を引っかけてください。

❶ 壁に右図のようなネジを固定します。

ネジ推奨間隔：100mm

❷ 本製品底面の取り付け穴を、手順１で固定したネジに引っかけます。

19インチラックに固定する場合

付属のブラケットで、19インチラックに固定してください。

❶ 本製品側面に、付属の皿ネジ(8本)を使ってブラケットを固定します。

❷ 付属の19インチラック取り付けネジ(4本)で、本製品をラックに固定します。

仕様

●対応機器

IEEE802.3at Draft3.0準拠受電装置およびIEEE802.3af準拠受電装置

●製品仕様

項目	仕様
電源定格	AC100V 50/60Hz
PoE最大供給電圧	DC50V
PoE最大供給電力	30W(クラス4デバイス接続時) 15.4W(クラス0～3デバイス接続時)
消費電力	144W(最大)
外形寸法	266(W)×162(D)×44(H) mm
重量	2.0kg
動作環境	温度0～45℃、湿度10～85% (結露なきこと)
規格	VCCI ClassA

●LED表示

・PWR LED(電源ON/OFF状態を表示)

電源ON → 点灯(緑)　　電源OFF → 消灯

・PoE LED(電源供給状態を表示)

PoE給電 → 点灯(オレンジ)
オーバーロード※ → 点滅(オレンジ)
PoE非給電 → 消灯

※ 供給電流が規格で定められた値を超えた状態です。本製品に対応していない機器を接続している場合は、取り外してください。

本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI) の基準に基づくクラスA 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。
・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。
・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

BIJ-POE-4P/HG　ユーザーズマニュアル
2009年1月6日 初版発行　発行 株式会社バッファロー